

特集

中堅看護師のリーダーシップ 「組織が求める役割行動」と「当事者が望む教育支援」とは

看護現場において、「中堅のリーダーシップ」を育てる必要性が語られるようになり久しいですが、その実態、ありようはいまだ明らかにされていない状況があります。ありようが明らかにならず、組織が提供すべき教育支援も不足する中で、中堅看護師たちは疲弊・困惑しているのではないのでしょうか。本特集では、「中堅看護師のリーダーシップ」とは何かを研究をもとに明らかにしていただくとともに、各病院で実施されている教育支援を紹介します。

【総論：対談】中堅看護師のリーダーシップ

倫理的な実践をする看護チームで求められるものとは ●坂田桐子／村田由香

【リーダーシップのありようと育成方法の考察：ジェネラリストナース編】

看護師の自律性と職場における他者からの支援との関連

急性期病院に勤務する5年目以上の看護師に焦点を当てて ●三谷千代子

国立大学病院の看護師リーダーが必要とするコンピテンシー獲得のために必要な支援と阻害する要因 看護師リーダーと管理者の認識 ●菅原聡美

中堅看護師を育成するための教育支援プログラムの構築 ●嶋中ますみ

【リーダーシップのありようと育成方法の考察：主任編】

主任看護師が考える能力向上と主任看護師の役割理解・自己開発・キャリアプランとの関係 ●阿部昌江

マネジメント能力の向上をめざした中間管理者育成研修 ●一法師久美子

副看護師長のコンピテンシー開発を目指した学習会の試み ●久原みな代

巻頭

大学院で学ぶ看護管理学

現場の実践から新たな「知」を生むために⑩（最終回）

東京女子医科大学大学院

編集後記

▶特集では、「特定行為に係る看護師の研修制度」のいまを取り上げました。本誌では、保健師助産師看護師法の一部が改正された直後の2014年7月号において、本研修制度について初めて特集しました。3年が経った今回の特集では、研修修了者の皆さんが着実に活躍されていることをお伝えすることができました。活動・実践のありようは、施設のミッションや地域の状況に応じて多様ですが、お1人おひとりが「看護師としての特定行為とは何か」を熟考し、病院の医療と患者さんの暮らしの場をつなぐための実践を志向されていることが強く印象に残りました。また、看護管理者の皆さんによる堅固な支援体制と医師との協働体制の両輪が、本研修制度推進の基盤になり、研修修了者の活動を支え立場を護る、ということも、特集全体を通じてお伝えできたのではないかと感じています。各施設のミッションに照らし、本研修制度とどう向き合うか、いかに活用するか、を検討するためのヒントになれば幸いです。（小齋）

▶仕事でも家でも、パソコンとスマホの画面を眺めてばかり。目が疲れることが増え、ここ数年は、通勤など移動時にはラジオばかり聴いています。昔から聴く習慣があったわけではないですが、podcastに始まりradikoなどのアプリをフル活用するようになりました。距離の近いメディアと言われますが、“声”には本当に人柄が現れ、好みがはっきり出るのが魅力だと思っています。YouTubeなど視覚メディア全盛の時代ですが、目からの情報だけでなく、聴覚など他の感覚と合わせて入ってきたものは不思議とずっと覚えていることも多いです。▶距離が近いと言えば、弊社では看護管理者向けのセミナーを何度か開催してきました。講師の生の声や周りの人とのワークを通して、本や雑誌を読むだけでは得られない“体験”ができるのがセミナーの魅力だと思います。ぜひ、声を聴いてみたい講師や参加したいテーマがあればお寄せください。（石塚）

看護管理 第27巻第11号

2017年11月10日発行（毎月1回10日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者：金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2017, Printed in Japan

定価 本体1500円＋税

2017年年間購読料

冊子版 本体16920円＋税

冊子＋電子版/個人 本体19920円＋税

電子版/個人 本体16920円＋税

（いずれも送料弊社負担）

『看護管理』編集室（担当：小齋、石塚、伊藤）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

〔年間購読のお申し込み先〕

医学書院販売部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】（出版者著作権管理機構委託出版物）複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください（TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp）。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/17/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY]は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます！

facebook アカウントをお持ちの方は「医学書院『看護管理』」で検索していただき、「いいね！」をお願いします。twitter アカウントは、@kangokanri です。合わせてフォローをお願いします。